「医療的ケア児者と共に歩む」研修会を実施しました（2026/10/14・20）

テーマ：医療的ケア児・者，防災リーダー，研修
会　場：東北大学災害科学国際研究所 演習室 A
URL：https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/syoufuku/ikeasoudansenntertirufa.html
URL：https://www.city.sendai.jp/gensaisuishin/sbl/sblmain.html

2026 年 10 月 14 日（水）と 20 日（火）、東北大学災害科学国際研究所において、仙台市地域防災リーダー（SBL）を対象とした研修「医療的ケア児者と共に歩む」を実施しました。本研修は、医療的ケア児者とその家族が災害時に直面する課題への理解を深めるとともに、地域防災リーダーと医療・福祉等の専門職との連携を促進することを目的としたものです。

医療的ケア児者とその家族は、災害時の停電等によって生命に関わる危険に直面する可能性があるほか、地域社会から孤立することも懸念されます。こうした課題に対応するためには、医療・福祉等の専門職による支援に加え、地域の実情を把握している防災リーダーとの連携が重要となります。

研修では、宮城県医療的ケア児等相談支援センター「ちるふぁ」の遠山裕湖氏（特任准教授（客員）・災害公衆衛生学分野）による講義を通じて、医療的ケア児者を取り巻く状況や災害時の課題について学びました。続く交流活動では、参加者がグループに分かれ、地図を用いて、医療的ケア児者にとって危険が生じる可能性のある場所や、地域で想定される災害リスクについて検討しました。また、日頃から地域で取り組める支援について意見を交換し、検討内容を共有しました。

本研修では、講義や交流活動の前後に自由記述による振り返りを設け、参加者の理解や認識の変化を把握することも試みています。東北大学災害科学国際研究所では、関係機関との連携を通じて、医療的ケア児者と専門職、地域防災リーダーをつなぐ取り組みを進め、誰も取り残さない地域防災体制の構築に貢献していきます。

【開催概要】
日時：2026 年 10 月 14 日（水）、２０日（火）　9:30～12:15、14:00～16:45
会場：東北大学災害科学国際研究所 演習室 A
対象：仙台市地域防災リーダー（SBL）
内容：専門職による講義、地図を活用した交流活動、振り返り

文責：髙橋利恵子（上廣防災学寄付研究部門）・齋藤玲（認知科学研究分野）

（次頁へつづく）



講義する遠山裕湖特任准教授（客員）



猪狩暢子助手（上廣防災学寄付研究部門）による司会



佐藤健教授（防災教育実践学分野）によるあいさつ



髙橋利恵子助手（上廣防災学寄付研究部門）による趣旨説明



ワークショップの様子①



ワークショップの様子②



ワークショップの様子③